

# 市政のここが聴きたい！

# 一般質問

11議員が登壇 傍聴者延べ113名

一般質問とは、議員が市政全般にわたり市長をはじめ執行機関側に、事業の執行状況や将来の方針などを質問し、説明を求めるものです。

※一般質問の様子もホームページで録画配信中ですのでご覧ください。



出典：左 旬報社 右 岩波書店



## 教員不足について

田中 まどか

**問** 全国的に教員不足が深刻化している。市内の学校での状況は。

**答** 現在5校で計6人の教員不足が生じている。予算は確保されているが、人材がいない。要因は長期間の育児休業を取る教員の増加、特別支援学級の急増、教員志望者の減少などである。授業、生徒指導等への影響、教員の心身への影響が懸念される。教員確保に最大限の取り組みをしている。

**問** 児童生徒への影響が心配である。フォローは。

**答** 児童生徒は、学習指導要領に基づき学校生活を送っている。昼食の提供は、子どもの育つ権利、学ぶ権利の観点から当たり前と思うが見解は。

**答** 教員、ふれあい相談員、スクールカウンセラーなどが連携しながら生活面、精神面のフォローに努めている。

**問** 給食の無償化について無償化の課題は。

**答** 継続した自主財源が毎年約2億円必要である。

**問** 児童生徒は、学習指導要領に基づき学校生活を送っている。昼食の提供は、子どもの育つ権利、学ぶ権利の観点から当たり前と思うが見解は。

**答** 子どもの権利は大事なことだが、本市の現状では困難である。

**問** 子どもへの性的グルーミングについて周知と注意喚起を。

**問** わいせつ目的で子どもを手なずけるグルーミングについて、学校での周知と注意喚起は。

**答** グルーミングの被害はSNSがきっかけの一つであることから、児童

生徒には情報モラル教育の一環として伝えている。また、校長会で教職員に不祥事を起こさせない環境づくりを指示した。

**問** ごみ出しの支援について

**答** 自治会非加入世帯のごみ出しのトラブルについての相談は。

**答** 過去3年間で11件。多くは当事者同士で解決しているが、市としても相談者の立場に寄り添った対応に努めていく。

**問** 高齢者のごみ出し支援の実施について見解は。

**答** 重要な取り組みであることから、効果的な支援策を研究していく。

**問** 戸別収集の可能性は。

**答** 長期的に検討する。

**問** 粗大ごみから、あるいはモデル地区から試してみているかどうか。

**答** ごみの減量化とともに現行のステーション方式を継続していきたい。